

RX231 グループ

Renesas Starter Kit ユーザーズマニュアル

ルネサス 32 ビットマイクロコンピュータ RX ファミリ/RX200 シリーズ

本資料に記載の全ての情報は本資料発行時点のものであり、ルネサス エレクトロニクスは、 予告なしに、本資料に記載した製品または仕様を変更することがあります。 ルネサス エレクトロニクスのホームページなどにより公開される最新情報をご確認ください。

ご注意書き

- 1. 本資料に記載された回路、ソフトウェアおよびこれらに関連する情報は、半導体製品の動作例、 応用例を説明するものです。お客様の機器・システムの設計において、回路、ソフトウェアお よびこれらに関連する情報を使用する場合には、お客様の責任において行ってください。これ らの使用に起因して、お客様または第三者に生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負い ません。
- 2. 本資料に記載されている情報は、正確を期すため慎重に作成したものですが、誤りがないことを保証するものではありません。万一、本資料に記載されている情報の誤りに起因する損害がお客様に生じた場合においても、当社は、一切その責任を負いません。
- 3. 本資料に記載された製品データ、図、表、プログラム、アルゴリズム、応用回路例等の情報の使用に起因して発生した第三者の特許権、著作権その他の知的財産権に対する侵害に関し、当社は、何らの責任を負うものではありません。当社は、本資料に基づき当社または第三者の特許権、著作権その他の知的財産権を何ら許諾するものではありません。
- 4. 当社製品を改造、改変、複製等しないでください。かかる改造、改変、複製等により生じた損害に関し、当社は、一切その責任を負いません。
- 5. 当社は、当社製品の品質水準を「標準水準」および「高品質水準」に分類しており、 各品質水準は、以下に示す用途に製品が使用されることを意図しております。

標準水準: コンピュータ、OA機器、通信機器、計測機器、AV機器、

家電、工作機械、パーソナル機器、産業用ロボット等

高品質水準: 輸送機器(自動車、電車、船舶等)、交通用信号機器、

防災·防犯装置、各種安全装置等

当社製品は、直接生命・身体に危害を及ぼす可能性のある機器・システム(生命維持装置、人体に埋め込み使用するもの等)、もしくは多大な物的損害を発生させるおそれのある機器・システム(原子力制御システム、軍事機器等)に使用されることを意図しておらず、使用することはできません。 たとえ、意図しない用途に当社製品を使用したことによりお客様または第三者に損害が生じても、当社は一切その責任を負いません。 なお、ご不明点がある場合は、当社営業にお問い合わせください。

- 6. 当社製品をご使用の際は、当社が指定する最大定格、動作電源電圧範囲、放熱特性、実装条件 その他の保証範囲内でご使用ください。当社保証範囲を超えて当社製品をご使用された場合の 故障および事故につきましては、当社は、一切その責任を負いません。
- 7. 当社は、当社製品の品質および信頼性の向上に努めていますが、半導体製品はある確率で故障が発生したり、使用条件によっては誤動作したりする場合があります。また、当社製品は耐放射線設計については行っておりません。当社製品の故障または誤動作が生じた場合も、人身事故、火災事故、社会的損害等を生じさせないよう、お客様の責任において、冗長設計、延焼対策設計、誤動作防止設計等の安全設計およびエージング処理等、お客様の機器・システムとしての出荷保証を行ってください。特に、マイコンソフトウェアは、単独での検証は困難なため、お客様の機器・システムとしての安全検証をお客様の責任で行ってください。
- 8. 当社製品の環境適合性等の詳細につきましては、製品個別に必ず当社営業窓口までお問合せください。ご使用に際しては、特定の物質の含有・使用を規制する RoHS 指令等、適用される環境関連法令を十分調査のうえ、かかる法令に適合するようご使用ください。お客様がかかる法令を遵守しないことにより生じた損害に関して、当社は、一切その責任を負いません。
- 9. 本資料に記載されている当社製品および技術を国内外の法令および規則により製造・使用・販売を禁止されている機器・システムに使用することはできません。また、当社製品および技術を大量破壊兵器の開発等の目的、軍事利用の目的その他軍事用途に使用しないでください。当社製品または技術を輸出する場合は、「外国為替及び外国貿易法」その他輸出関連法令を遵守し、かかる法令の定めるところにより必要な手続を行ってください。
- 10. お客様の転売等により、本ご注意書き記載の諸条件に抵触して当社製品が使用され、その使用から損害が生じた場合、当社は何らの責任も負わず、お客様にてご負担して頂きますのでご了承ください。
- 11. 本資料の全部または一部を当社の文書による事前の承諾を得ることなく転載または複製することを禁じます。
- 注 1. 本資料において使用されている「当社」とは、ルネサス エレクトロニクス株式会社およびルネ サス エレクトロニクス株式会社がその総株主の議決権の過半数を直接または間接に保有する 会社をいいます。
- 注 2. 本資料において使用されている「当社製品」とは、注1において定義された当社の開発、製造製品をいいます。



CAUTION

With reference to Directive 2014/30/EU Article 2, clause 2 (e) this is a custom built evaluation kit destined for professionals to be used solely at research and development facilities for such purposes. This equipment can cause radio frequency noise when used. In such cases, the user/operator of the equipment may be required to take appropriate countermeasures under his responsibility.

CAUTION

This equipment should be handled like a CMOS semiconductor device. The user must take all precautions to avoid build-up of static electricity while working with this equipment. All test and measurement tool including the workbench must be grounded. The user/operator must be grounded using the wrist strap. The connectors and/or device pins should not be touched with bare hands.

EEDT-ST-004-10

For customers in the European Union only



The WEEE (Waste Electrical and Electronic Equipment) regulations put responsibilities on producers for the collection and recycling or disposal of electrical and electronic waste. Return of WEEE under these regulations is applicable in the European Union only. This equipment (including all accessories) is not intended for household use. After use the equipment cannot be disposed of as household waste, and the WEEE must be treated, recycled and disposed of in an environmentally sound manner. Renesas Electronics Europe GmbH can take back end of life equipment, register for this service at http://www.renesas.eu/weee

EETS-CD-0098-1.0 D012204

製品ご使用上の注意事項

ここでは、マイコン製品全体に適用する「使用上の注意事項」について説明します。個別の使用上の注意事項については、本文を参照してください。なお、本マニュアルの本文と異なる記載がある場合は、本文の記載が優先するものとします。

1. 未使用端子の処理

【注意】未使用端子は、本文の「未使用端子の処理」に従って処理してください。

CMOS製品の入力端子のインピーダンスは、一般に、ハイインピーダンスとなっています。未使用端子を開放状態で動作させると、誘導現象により、LSI周辺のノイズが印加され、LSI内部で貫通電流が流れたり、入力信号と認識されて誤動作を起こす恐れがあります。未使用端子は、本文「未使用端子の処理」で説明する指示に従い処理してください。

2. 電源投入時の処置

【注意】電源投入時は、製品の状態は不定です。

電源投入時には、LSIの内部回路の状態は不確定であり、レジスタの設定や各端子の状態は不定です。 外部リセット端子でリセットする製品の場合、電源投入からリセットが有効になるまでの期間、端子の 状態は保証できません。

同様に、内蔵パワーオンリセット機能を使用してリセットする製品の場合、電源投入からリセットのかかる一定電圧に達するまでの期間、端子の状態は保証できません。

3. リザーブアドレスのアクセス禁止

【注意】リザーブアドレスのアクセスを禁止します。

アドレス領域には、将来の機能拡張用に割り付けられているリザーブアドレスがあります。これらのアドレスをアクセスしたときの動作については、保証できませんので、アクセスしないようにしてください。

4. クロックについて

【注意】リセット時は、クロックが安定した後、リセットを解除してください。

プログラム実行中のクロック切り替え時は、切り替え先クロックが安定した後に切り替えてください。 リセット時、外部発振子(または外部発振回路)を用いたクロックで動作を開始するシステムでは、クロックが十分安定した後、リセットを解除してください。また、プログラムの途中で外部発振子(または外部発振回路)を用いたクロックに切り替える場合は、切り替え先のクロックが十分安定してから切り替えてください。

5. 製品間の相違について

【注意】型名の異なる製品に変更する場合は、製品型名ごとにシステム評価試験を実施してください。 同じグループのマイコンでも型名が違うと、内部 ROM、レイアウトパターンの相違などにより、電気 的特性の範囲で、特性値、動作マージン、ノイズ耐量、ノイズ輻射量などが異なる場合があります。型 名が違う製品に変更する場合は、個々の製品ごとにシステム評価試験を実施してください。

このマニュアルの使い方

1. 目的と対象者

このマニュアルは、RSK ハードウェア概要と電気的特性をユーザに理解していただくためのマニュアルです。様々な周辺装置を使用して、RSK プラットフォーム上のサンプルコードを設計するユーザを対象にしています。

このマニュアルは、RSK製品の機能概観を含みますが、組み込みプログラミングまたはハードウェア設計ガイドのためのマニュアルではありません。また、RSKおよび開発環境のセットアップに関するその他の詳細は、チュートリアルに記載しています。

このマニュアルを使用する場合、注意事項を十分確認の上、使用してください。注意事項は、各章の本文中、各章の最 後、注意事項の章に記載しています。

改訂記録は旧版の記載内容に対して訂正または追加した主な箇所をまとめたものです。改訂内容すべてを記録したものではありません。詳細は、このマニュアルの本文でご確認ください。

RSKRX231では次のドキュメントを用意しています。ドキュメントは最新版を使用してください。最新版はルネサスエレクトロニクスのホームページに掲載されています。

ドキュメントの種類	記載内容	資料名	資料番号
ユーザーズマニュアル	RSK ハードウェア仕様の説明	RSKRX231	R20UT3027JG
		ユーザーズマニュアル	(本マニュアル)
チュートリアルマニュアル	RSK および開発環境のセットアップ方法	RSKRX231	R20UT3028JG
	とデバッギング方法の説明	チュートリアルマニュアル	
クイックスタートガイド	A4 紙一枚の簡単なセットアップガイド	RSKRX231	R20UT3029JG
		クイックスタートガイド	
コード生成支援ツール	コード生成支援ツールの使用方法の説明	RSKRX231	R20UT3030JG
チュートリアルマニュアル		コード生成支援ツール	
		チュートリアルマニュアル	
回路図	CPU ボードの回路図	RSKRX231	R20UT3026EG
		CPU ボード回路図	
ユーザーズマニュアル	ハードウェアの仕様(ピン配置、メモリ	RX231 グループ	R01UH0496JJ
ハードウェア編	マップ、周辺機能の仕様、電気的特性、	ユーザーズマニュアル	
	タイミング)と動作説明	ハードウェア編	

2. 略語および略称の説明

略語/略称	英語名	備考
ADC	Analog-to-Digital Converter	A/D コンバータ
ВС	Battery Charging	USB 給電のための規格
bps	Bits per second	転送速度を表す単位、ビット/秒
CAN	Controller Area Network	コントローラエリアネットワーク
CPU	Central Processing Unit	中央処理装置
CRC	Cyclic Redundancy Check	巡回冗長検査
DAC	Digital-to-Analog Converter	D/A コンバータ
DIP	Dual In-line Package	電子部品パッケージの一種
DMA	Direct Memory Access	CPUの命令を介さずに直接データ転送を行う方式
DMAC	Direct Memory Access Controller	DMA を行うコントローラ
DNF	Do Not Fit	未実装
E1	Renesas On-chip Debugging Emulator	ルネサスオンチップデバッギングエミュレータ
EEPROM	Electronically Erasable Programmable Read Only Memory	不揮発性メモリの一種
EMC	Electromagnetic Compatibility	電磁環境適合性
ESD	Electrostatic Discharge	静電気放電
GPT	General PWM Timer	汎用 PWM タイマ
I ² C (IIC)	Philips™ Inter-Integrated Circuit Connection Bus	フィリップス社が提唱したシリアル通信方式
IRQ	Interrupt Request	割り込み要求
LCD	Liquid Crystal Display	液晶ディスプレイ
LED	Light Emitting Diode	発光ダイオード
LIN	Local Interconnect Network	ローカルインターコネクトネットワーク
MCU	Micro-controller Unit	マイクロコントローラユニット
MTU	Multi-Function Timer Pulse Unit	マルチファンクションタイマパルスユニット
n/a (NA)	Not applicable	未対応
n/c (NC)	Not connected	未接続
NMI	Non-maskable Interrupt	ノンマスカブル割り込み
OTG	On The Go™	USB規格の一種
PC	Personal Computer	パーソナルコンピュータ
PDC	Parallel Data Capture Unit	パラレルデータキャプチャユニット
PLL	Phase Locked Loop	位相同期回路
Pmod™	-	Pmod™は Digilent Inc.の商標です。Pmod™インタフェース明細は Digilent Inc.の所有物です。Pmod™ 明細については <u>Digilent Inc.</u> の Pmod™ License Agreement ページを参照してください。
POE	Port Output Enable	ポートアウトプットイネーブル
PWM	Pulse Width Modulation	パルス幅変調
RAM	Random Access Memory	ランダムアクセスメモリ
ROM	Read Only Memory	リードオンリーメモリ
RSK	Renesas Starter Kit	ルネサススタータキット
RTC	Realtime Clock	リアルタイムクロック
SAU	Serial Array Unit	シリアルアレイユニット
SCI	Serial Communications Interface	シリアルコミュニケーションインタフェース
SFR	Special Function Registers	周辺機能を制御するためのレジスタ
SPI	Serial Peripheral Interface	シリアルペリフェラルインタフェース
SSI	Serial Sound Interface	シリアルサウンドインタフェース
TAU	Timer Array Unit	タイマアレイユニット
TFT	Thin Film Transistor	薄膜トランジスタ
TPU	Timer Pulse Unit	タイマパルスユニット
UART	Universal Asynchronous Receiver/Transmitter	調歩同期式シリアルインタフェース
USB	Universal Serial Bus	シリアルバス規格の一種
WDT	Watchdog timer	ウォッチドッグタイマ
	Eセトバ冬兒帝堙け、それぞれの所方字に帰居し	<u>!</u>

すべての商標および登録商標は、それぞれの所有者に帰属します。

目次

1. 概	:罗	
1.1	目的	9
1.2	特徴	9
1.3	ボード仕様表	10
2 雷	源	11
2.1	動作条件	
2.2	初期起動動作	
۷.۷	划粉起到到1	11
2 1 °	· ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	40
3.1	コンポーネントレイアウト	
3.2	ボード寸法	
3.3	部品配置	14
4. 接	:続関係	16
4.1	ボード内部の接続関係	16
4.2	デバッグ環境の接続関係	17
5 7	.ーザ回路	18
5.1	- ノロローーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー	
5.2	クロック回路	
5.2	スイッチ	_
5.4	LED	
5.5	ポテンショメータ	
5.6	Pmod™ (PMOD1)	
5.7	Pmod™ (PMOD1)	
5.8	USB シリアル変換	
5.9	Controller Area Network (CAN)	
5.10	Universal Serial Bus (USB)	
5.11	I ² C Bus (Inter-IC Bus)	
5.12	タッチインタフェース	
6. ⊐	ンフィグレーション	24
6.1	CPU ボードのモディファイ	
-	MCU 設定	
6.3	電源設定	
6.4	<u> </u>	
6.5	アナログ電源 & ADC & DAC 設定	
6.6	- アプログ電源 はADO は DAO 設定 E1 デバッガ設定	
6.7	汎用 I/O & LED 設定	
6.8	I ² C & EEPROM 設定	
6.9	T C & EEFROM 設定IRQ & スイッチ設定	
6.10	外部 BUS 設定	
6.11	CAN 設定	
6.12	TPU & MTU & POE 設定	
6.13	PMOD1 インタフェース設定	
6.14		33
	シリアル & USB シリアル変換設定	
	USB 設定	
6.17	タッチインタフェース設定	36

7. ^	・ッダ	37
	拡張基板インタフェース(アプリケーションヘッダ)	
7.2	マイクロコントローラピンヘッダ	43
8. ⊐·	ード開発	45
	概要	
	コンパイラ制限	
8.3	モードサポート	45
	デバッグサポート	
8.5	アドレス空間	45
9. 追		46



RENESAS STARTER KIT

RSKRX231

R20UT3027JG0100 Rev.1.00 2015.08.24

1. 概要

1.1 目的

本 RSK はルネサスマイクロコントローラ用の評価ツールです。本マニュアルは、RSK ハードウェアの技術的要素を詳しく解説し、クイックスタートガイドおよびチュートリアルでは、ソフトウェアのインストール、デバッグ環境を説明しています。

1.2 特徴

本 RSK は以下の特徴を含みます:

- ルネサスマイクロコントローラのプログラミング
- ユーザコードのデバッギング
- スイッチ、LED、ポテンショメータ等のユーザ回路
- サンプルアプリケーション
- 周辺機能初期化コードのサンプル

CPU ボードはマイクロコントローラの動作に必要な回路を全て備えています。

1.3 ボード仕様表

ボード仕様を表 1.1 に示します。

項目	仕様
	型番: R5F52318ADFP
マイコン	パッケージ: 100-pin LFQFP
	内蔵メモリ: ROM 512KB+8KB、RAM 64KB
オンボードメモリ	I2C EEPROM: 16Kbit
	RX231 メイン用: 8MHz
入力クロック	RX231 サブ用: 32.768kHz
	RL78/G1C メイン用: 12MHz
電源	電源コネクタ: 5V 入力
电 <i>i</i> /k 	電源 IC: 5V 入力、3.3V/1.8V 出力
デバッグインタフェース	E1 用 14 ピンボックスヘッダ
DIP スイッチ	モード選択用: 2極 x 1
プッシュスイッチ	リセットスイッチ x 1
J 9 D 1 X 1 9 F	ユーザスイッチ x 3
ポテンショメータ (AD 変換用)	単回転タイプ、10kΩ
LED	電源用: (緑) x 1
LLD	ユーザ用: (緑) x 1、(橙) x 1、(赤) x 2
	コネクタ: 2.54mm ピッチ, 3 ピン x 1
CAN	ドライバ: R2A25416SP
	(ISO-11898-2 仕様準拠、高速通信対応/1Mbps (最大))
USB	USB0 Function: USB-MiniB
	USB0 Host: USB-TypeA
タッチインタフェース	スライダ x 1、キーx 2
USB シリアル変換	コネクタ: USB-MiniB
インタフェース	ドライバ: RL78/G1C マイクロコントローラ(型番 R5F10JBCANA)
Pmod™	PMOD1: アングル型、12 ピンコネクタ
	PMOD2: ストレート型、12 ピンコネクタ
拡張基板インタフェース *1	2.54mm ピッチ, 26 ピン x 2 (JA1, JA2), 24 ピン x 2 (JA5, JA6), 50 ピン x 1 (JA3)

表 1-1: ボード仕様表

^{*1:} 製品にコネクタは付属していません。

RSKRX231 2. 電源

2. 電源

2.1 動作条件

E1 エミュレータは最大 200mA の電源を CPU ボードに供給することができます。CPU ボードが他のシステムに接続される場合、そのシステムから CPU ボードに電源を供給してください。なお、CPU ボードにはセンタープラスのバレル型電源ジャックが備え付けられています。

本 CPU ボードは 5V の電圧入力をサポートしており、特定の設定を必要とします。外部電源接続の詳細を表 2-1、表 2-2 に示します。表中の太字の青文字テキストは、CPU ボード出荷時の初期状態を示します。

コネクタ	供給電圧
PWR	5V DC 入力

表 2-1: PWR コネクタ電源仕様

J9 設定	J11 設定	R244 設定	供給源	Board_5V	Board_VCC UC_VCC
	All Open	Don't care	DO NOT USE	DO NOT USE	DO NOT USE
		実装	PWR コネクタ/ CON_5V/	5V	1.8V
	Pin1-2 shorted	未実装	Unregulated_VCC	50	3.3V
All Open	Pin 1-2 Shorted	実装	CON 2\/2/ E4/2\/2\	n/a	3.3V
		未実装	CON_3V3/ E1(3V3)	II/a	3.3V
	Pin2-3 shorted Don't care	PWR コネクタ/ CON_5V,	5V	5V	
	Filiz-3 shorted	Don't care	Unregulated_VCC/ E1(5V)	30	34
	All Open	Don't care	DO NOT USE	DO NOT USE	DO NOT USE
Pin1-2	Pin1-2 shorted	実装			1.8V
shorted	Fill1-2 Siloited	未実装	EXT_BATT	5V	3.3V
	Pin2-3 shorted	Don't care			5V
	All Open	Don't care	DO NOT USE	DO NOT USE	DO NOT USE
Pin2-3	Pin1-2 shorted	実装			1.8V
shorted	Fill1-2 Shorted	未実装	VBUS0	5V	3.3V
	Pin2-3 shorted	Don't care			5V

表 2-2: 主電源仕様

本 CPU ボードに過小電圧及び過電圧保護機能はありません。必ず、安定化された(最小 5W)DC 出力でセンタープラスの電源ご使用ください。

2.2 初期起動動作

製品購入時、CPU ボード上のマイクロコントローラにの'Release'ビルドオプションのチュートリアルコードが書き込まれています。チュートリアルコード詳細はコード生成支援ツールチュートリアルマニュアルを参照してください。

3. ボードレイアウト

3.1 コンポーネントレイアウト

CPU ボードのコンポーネントレイアウトを**図 3-1** に示します。

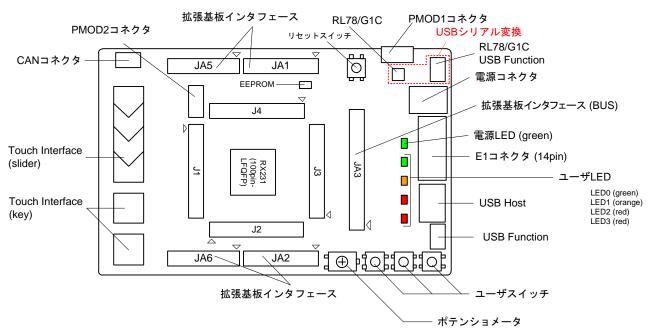


図 3-1: コンポーネントレイアウト

3.2 ボード寸法

ボード寸法およびコネクタ位置を**図 3-2** に示します。拡張基板インタフェースおよびマイクロコントローラピンへッダのスルーホールは、0.1 インチの共通ピッチになっています。

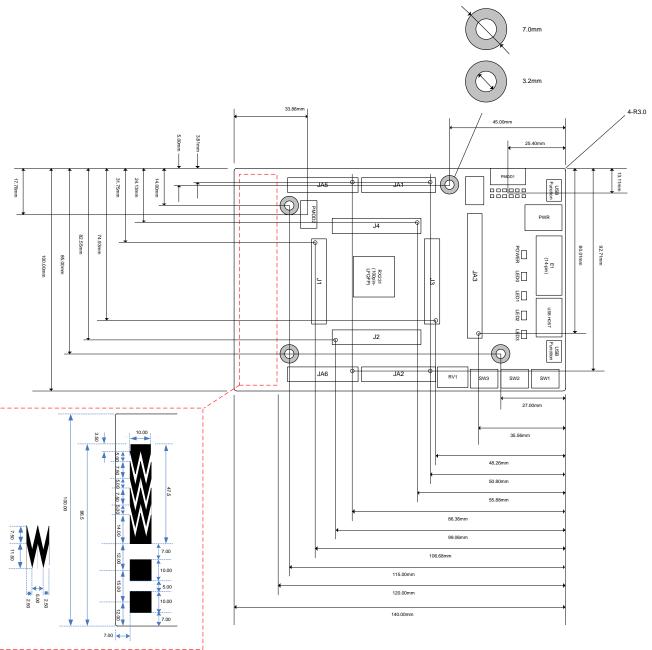


図 3-2: ボード寸法図

3.3 部品配置

CPU ボードの部品配置図を**図 3-3、図 3-4** に示します。各部品の部品番号と値は CPU ボード回路図とともに参照してください。

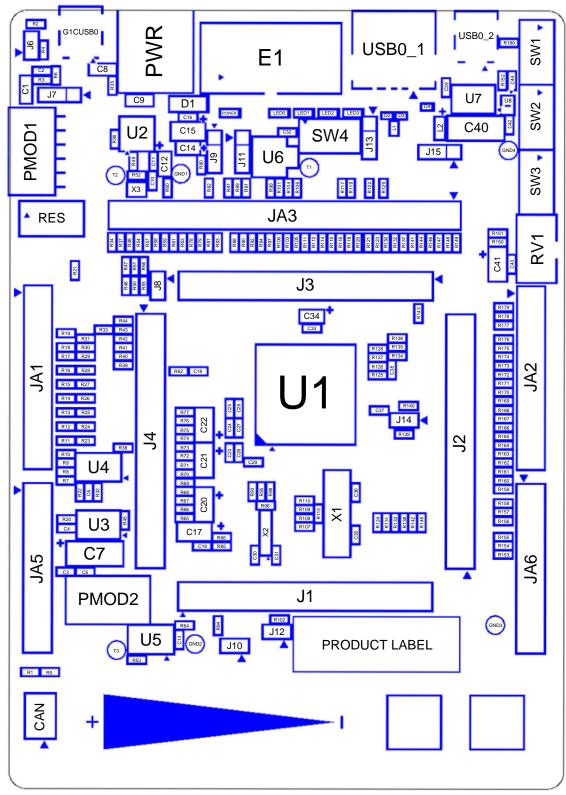


図 3-3: 部品配置図(部品面)

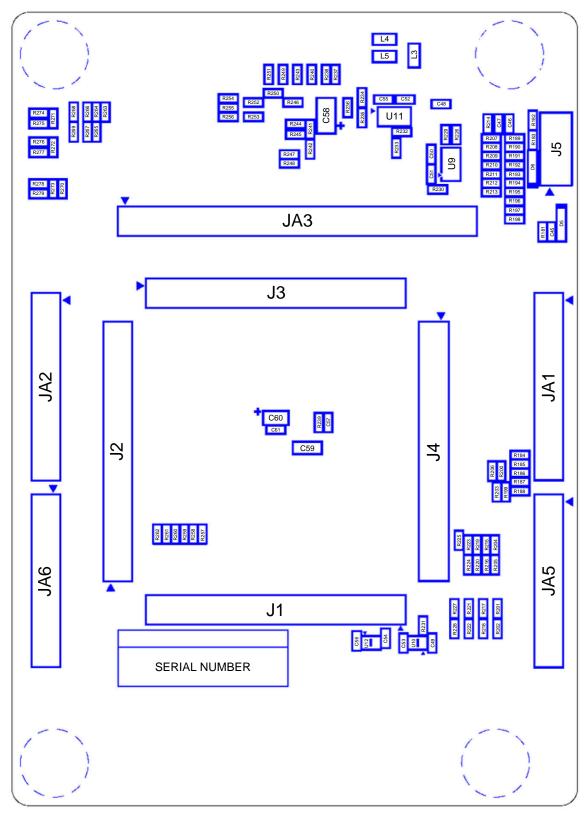


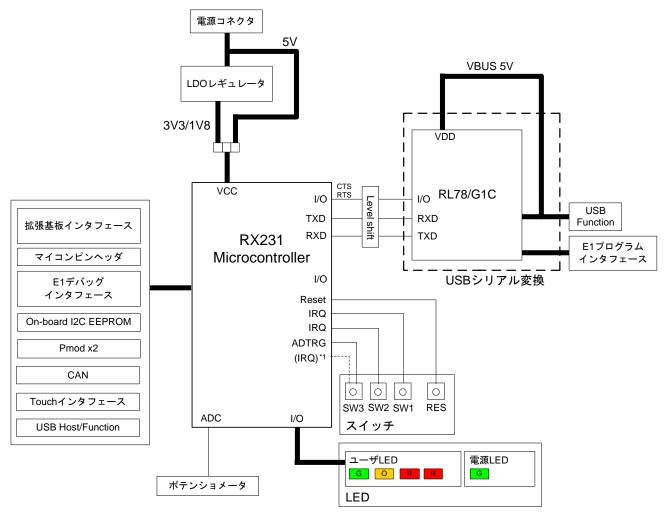
図 3-4: 部品配置図 (ハンダ面)

RSKRX231 4. 接続関係

4. 接続関係

4.1 ボード内部の接続関係

CPU ボードコンポーネントとマイクロコントローラの接続関係を**図 4-1** に示します。



^{*1:}製品出荷時時は接続されていませんので、IRQで使用する場合は6章を参照してください。

図 4-1: ボード内部の接続関係

RSKRX231 4. 接続関係

4.2 デバッグ環境の接続関係

CPU ボード、E1 エミュレータおよびホスト PC 間の接続を**図 4-2** に示します。

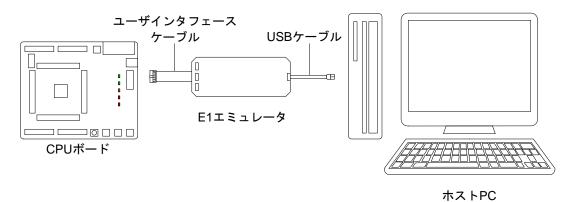


図 4-2: デバッグ環境の接続関係

5. ユーザ回路

5.1 リセット回路

本 CPU ボードはマイクロコントローラ内蔵のパワーオンリセット回路を使用します。また、ボード上の RES スイッチによってリセット信号を生成することが可能です。マイクロコントローラのリセット仕様詳細 については RX231 グループ ユーザーズマニュアルハードウェア編、CPU ボードのリセット回路詳細については CPU ボード回路図を参照してください。

5.2 クロック回路

マイクロコントローラのクロック源用に CPU ボードにはクロック回路が備わっています。マイクロコントローラのクロック仕様詳細については RX231 グループ ユーザーズマニュアルハードウェア編、CPU ボードのクロック回路詳細については CPU ボード回路図を参照してください。CPU ボード上のクロック詳細を表 5-1 に示します。

クロック	機能/用途	出荷時の状態	周波数	発振子パッケージ
X1	RX231 用メインクロック	実装済み	8MHz	表面実装パッケージ
X2	RX231 用サブクロック	実装済み	32.768kHz *1	表面実装パッケージ
Х3	RL78/G1C 用メインクロック	実装済み	12MHz	表面実装パッケージ

表 5-1: クロック詳細

5.3 スイッチ

CPU ボードには 4 個のプッシュスイッチが備わっています。各スイッチの機能および接続を**表 5-2** に示します。

スイッチ	機能/用途	MC	U	
A4 97	饭菜 RE/ / TI X型	信号 (ポート) ピン		
RES	マイクロコントローラをリセットします。	RES#	10	
SW1	ユーザコントロール用に IRQ に接続。	IRQ1 (P31)	19	
SW2	ユーザコントロール用に IRQ に接続。	IRQ4 (P34)	16	
SW3	ユーザコントロール用に IRQ に接続。 ^{*1}	IRQ0 (PD0)	86	
	AD トリガ入力用に ADTRG に接続。	ADTRG0# (P07)	98	

表 5-2: スイッチ

^{*1:} サブクロック発振駆動回路は優れた低消費電力を実現することができます。水晶発振子および関連するコンデンサは発振を保証するのに 6pF キャパシタンス同等(または未満)のものが要求されます。 発振はより高い負荷で機能するかもしれませんが、動作仕様は保証されません。

^{*1}: 製品出荷時は接続されていませんので、IRQ に変更する際は 6 章を参照してください。

5.4 LED

CPU ボードには5個の LED が備わっています。各 LED の機能、発色および接続を表 5-3に示します。

LED	発色	機能/用途		ICU	
LED	元 己	1980 FIG./ 773 JAZS.	ポート	ピン	
POWER	緑 (Green)	Board_VCC 電源ラインのインジケータ	-	-	
LED0	緑 (Green)	ユーザ LED	P17	29	
LED1	橙 (Orange)	ユーザ LED	P50	44	
LED2	赤(Red)	ユーザ LED	P51	43	
LED3	赤(Red)	ユーザ LED	P52	42	

表 5-3: LED

5.5 ポテンショメータ

マイクロコントローラの AN000 (Port P40, Pin 95) に単回転ポテンショメータが接続されており、当該端子 へ Board_VCC と GROUND 間の可変アナログ入力が可能です。

ポテンショメータの仕様はメーカサイトを参照してください。(メーカ名: PIHER 社、型名: N6 シリーズ)

ポテンショメータは簡易的にマイクロコントローラに可変アナログ入力供給をするために備え付けられています。A/D コンバータの精度は保証できませんので、予めご了承ください。

5.6 **Pmod™** (**PMOD1**)

CPU ボードには Digilent Pmod™インタフェース用のコネクタが備わっています。PMOD1 コネクタと互換性 のある Debug LCD を接続してください。

LCD モジュールを接続するときは、LCD モジュールの全てのピンが LCD コネクタに適切に接続されていることを確認してください。LCD モジュールは ESD に弱いので、取り扱いには十分気をつけてください。

Digilent Pmod™は SPI インタフェースを使用します。RSK は Debug LCD 用サンプルコードを提供します。PMOD1 のピン配置(上面)を**図 5-1** に、接続関係を**表 5-4** に示します。

Digilent Pmod™ピン配置は、通常のピン配置とは異なるため注意してください。詳細は Digilent Pmod™のインタフェース仕様書を参照してください。

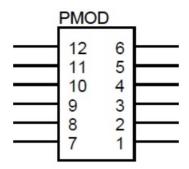


図 5-1: Digilent Pmod™ ピン配置

Digilent Pmod™コネクタ PMOD1								
ピン	ピン信号名	MCU	J	ピン	信号名	MCU		
	16万石	ポート	ピン		信节省	ポート	ピン	
1	PMOD1_PIN1	P33/PC4	17/48	7	IRQ6	PE6	72	
2	TXD8	PC7	45	8	IRQ7	PE7	71	
3	RXD8	PC6	46	9	PE3	PE3	75	
4	SCK8	PC5	47	10	PE4	PE4	74	
5	GROUND	-	-	11	GROUND	-	-	
6	Board_3V3	-	-	12	Board_3V3	-	-	

表 5-4: Pmod™コネクタ PMOD1

5.7 **Pmod™** (**PMOD2**)

CPU ボードには Digilent Pmod™インタフェース用のコネクタが備わっています。PMOD2 コネクタと互換性のある別売りの Digilent 社製 PmodSD を接続してください。

SD 規格に対応したホスト機器を開発するには、SD Host/Ancillary Product License Agreement(SD HALA)の締結が必要です。

PmodSD を接続するときは、PmodSD の全てのピンが Pmod コネクタに適切に接続されていることを確認してください。PmodSD は ESD に弱いので、取り扱いには十分気をつけてください。

Digilent Pmod™は SD インタフェースを使用します。PMOD2 のピン配置(上面)を**図 5-2** に、接続関係を**表 5-5** に示します。

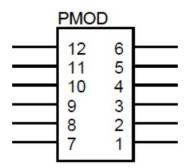


図 5-2: Digilent Pmod™ ピン配置

Digilent Pmod™コネクタ PMOD2								
ピン信号名	信号名	MCU	ی MCU		后 旦夕	MC	MCU	
	1650	ポート	ピン	ピン	信号名	ポート	ピン	
1	SDD3	PC2	50	7	SDD1	PB6	54	
2	SDCMD	PB0	61	8	SDD2	PB7	53	
3	SDD0	PC3	49	9	SDCD	PB5	55	
4	SDCLK	PB1	59	10	SDWP	PB3	57	
5	GROUND	-	-	11	GROUND	-	-	
6	PMOD2_3V3	-	-	12	PMOD2_3V3	-	-	

表 5-5: Pmod™コネクタ PMOD2

5.8 USB シリアル変換

製品出荷時、RX231 マイクロコントローラのシリアルポート SCI5 が RL78/G1C マイクロコントローラのシリアルポートに接続されており、仮想 COM ポートとして使用できます。接続関係を**表 5-6** に示します。

回路ネット名	機能/用途	MCU		
	198 RE/ 713 JZE	ポート	ピン	
TXD1 *1	SCI1 送信データ信号	P26	22	
RXD1 ^{*1}	SCI1 受信データ信号	P30	20	
TXD5	SCI5 送信データ信号	PA4	66	
RXD5	SCI5 受信データ信号	PA3	67	
TXD12 *1	SCI12 送信データ信号	PE1	77	
RXD12 *1	SCI12 受信データ信号	PE2	76	
RS232TX *1	外部 RS232 送信データ信号	-	-	
RS232RX *1	外部 RS232 受信データ信号	-	-	
RL78G1CCTS	送受信開始制御用入力信号	P15	31	
RL78G1CRTS	送受信開始制御用出力信号	PC0	52	

表 5-6: USB シリアル

初めて RSK と PC の USB ポートを接続した場合、**図 5-3** のように PC 画面にドライバのインストールメッセージが表示されます。その後、PC にドライバのインストール完了メッセージが表示されます。 OS によって、表示内容が異なる場合があります。





図 5-3: USB シリアルドライバインストール画面

5.9 Controller Area Network (CAN)

CPU ボードには CAN トランシーバが備わっており、マイクロコントローラの CAN モジュール機能を評価することができます。CAN プロトコルおよび動作モード詳細については RX231 グループユーザーズマニュアルハードウェア偏を参照してください。CAN の接続関係を表 5-7 に示します。

CAN 信号	機能/用途	MCU		
	饭 ft/ / TJ AE	ポート	ピン	
CTX0	CAN データ送信	P54	40	
CRX0	CAN データ受信	P55	39	

表 5-7: CAN

^{*1}: 製品出荷は接続されていませんので、シリアルポートを変更する際は6章を参照してください。

5.10 Universal Serial Bus (USB)

CPU ボードには USB ホストソケット(type A)および USB ファンクションソケット(Mini B)が備わっています。USB モジュール USB0 は、ホストまたはファンクション装置として動作させることができます。 出荷時はファンクション動作を有効としていまが、ホストとして使用する際は 6 章を参照してください。

USB 信号	機能/用途	MCU		
	饭 RE/ / TI 及	ポート	ピン	
USB0DP	D+入出力信号	USB0_DP	37	
USB0DM	D-入出力信号	USB0_DM	36	
USB0VBUS	ケーブル接続モニタ	P16	30	
USB0VBUSEN	VBUS 供給許可	P32	18	
USB0OVRCURA	オーバカレント検出	P14	32	

表 5-8: USB0

5.11 I²C Bus (Inter-IC Bus)

RX231 マイクロコントローラは 1 チャネルの I^2 C(Inter-IC Bus)を内蔵しており、チャネル RIIC が CPU ボード上の 16K ビット EEPROM に接続されています。EEPROM の詳細および接続については CPU ボード回路図を参照してください。

外部の I²C デバイスと接続する場合は、ボード上の EEPROM のバス信号を切り離してください。詳細は 6 章を参照 してください。

5.12 タッチインタフェース

CPU ボードにはタッチスライダ用インタフェースを 4 つ、タッチキー用インタフェースを 2 つ備えています。 タッチインタフェースの接続関係を**表 5-9** に示します。

タッチインタフェース	機能/用途	MCU		
信号	19英 月已/ 773 205	ポート	ピン	
TS4	静電容量計測端子(タッチスライダ)	P25	23	
TS5	静電容量計測端子(タッチスライダ)	P24	24	
TS6	静電容量計測端子(タッチスライダ)	P23	25	
TS7	静電容量計測端子(タッチスライダ)	P22	26	
TS8	静電容量計測端子(タッチキー)	P21	27	
TS9	静電容量計測端子(タッチキー)	P20	28	
TSCAP	LPF(Low-pass filter)接続用端子	PC4	48	

表 5-9: タッチインタフェース

6. コンフィグレーション

6.1 CPU ボードのモディファイ

この章では CPU ボードを異なる設定に変更するための方法(オプションリンク)について説明します。設定はオプションリンク抵抗、ジャンパおよび DIP スイッチによって変更できます。

次のセクション以降では、複数の機能を持つ MCU 信号がオプションリンク抵抗の実装/未実装(またはジャンパ、DIP スイッチの設定)によってどの周辺機能を有効/無効にするかを示します。また、マイクロコントローラ以外の IC およびヘッダの接続情報も含みます。表中の太字の青文字テキストは、CPU ボード出荷時の初期状態を示します。オプションリンク抵抗、ジャンパおよび DIP スイッチの位置は 3 章の部品配置図を参照してください。

ハンダ実装された部品を取外す場合、当該部品付近の部品への損傷を回避するためにハンダコテを 5 秒以上あてないようにしてください。

オプションリンクを変更する場合、信号の競合や短絡がないように関連するオプションリンクも必ず確認してください。マイクロコントローラの多くのピンは複数の機能を持っているので、周辺装置のうちのいくつかは排他的に使用されます。詳細情報に関しては RX231 グループ ユーザーズマニュアルハードウェア編および CPU ボード回路図を参照してください。

6.2 MCU 設定

マイクロコントローラの動作モード設定に関連するオプションリンクを表 6-1、表 6-2 に示します。

Reference	Pin 1	Pin2	説明	関連
SW4	OFF	OFF	Single Chip Mode	-
	OFF	ON	Single Chip Mode	-
	ON	OFF	Boot Mode (SCI)	-
	ON	ON	Boot Mode (USB)	J12

表 6-1: MUC オプションリンク (1)

Reference	短絡時の設定	開放時の設定	関連
J12	Self-Powered	Bus-Powered	SW4

表 6-2: MCU オプションリンク (2)

6.3 電源設定

電源設定に関連するオプションリンクを表 6-3、表 6-4に示します。

Reference	設定	説明	関連
J8 *1	Shorted Pin1-2	Board_VCC を UC_VCC に接続	R55
78 .	All open	MCU消費電流測定用設定(J8の間に電流メータを接続)	R55
	Shorted Pin1-2	EXT_BATT を 5V 電源ラインに接続	-
J9	Shorted Pin2-3	VBUS0 を 5V 電源ラインに接続	J15
	All open	EXT_BATT、VBUS0 を 5V 電源ラインから接続解除	-
D244	実装	レギュレータ出力を 1.8V に設定	U6
R244	未実装	レギュレータ出力を 3.3V に設定	U6
	Shorted Pin1-2	レギュレータ出力を Board_VCC に接続	U6
J11	Shorted Pin2-3	レギュレータ出力を Board_VCC から接続解除	U6
	All open	設定しないでください	U6

表 6-3: 電源設定オプションリンク (1)

^{*1:} 製品出荷時、ジャンパ J8 はボードに実装されていませんが、抵抗 R55 によって"Shorted Pin1-2"の設定になっています。

Reference	機能	実装	未実装	関連
Board_5V	5V 電源ラインを Board_5V に接続	R80	-	U4, U5, U8, U10, U12
SD_3V3	Board_VCC を SD_3V3 に接続	R20	-	U3
CON 3V3	CON_3V3 を Board_VCC に接続	R21	-	JA1.3
CON_3V3	接続解除	-	R21	-
Board_3V3	Board_VCC を Board_3V3 に接続	R214	-	U1(USB0VBUS), PMOD1
D 1.1/00	Board_VCC を UC_VCC に接続	R55/J8.1-2	-	U1(VCC, AVCC0, VREFH0, VREFH)
Board_VCC	MCU 消費電流測定用設定 (J8 の間に電流メータを接続)	J8.Open	R55	U1(VCC, AVCC0, VREFH0, VREFH)
VDATT	UC_VCC と VBATT を接続 (バッテリバックアップ機能未使用時)	R86	R85	-
VBATT	UC_VCC と VBATT を接続解除 (バッテリバックアップ機能使用時)	R85	R86	J10
UC_VCC	UC_VCC を 3.3V 電源ラインに接続	R55/J8.1-2	-	U1(VCC)
00_700	接続解除	J8.Open	R55	-
VCCUSD	UC_VCC を U1 の VCC_USB ピンに接続 (UC_VCC:3.3V 時)	R140, R139/J14.1-2	-	U1(VCC_USB)
VCCUSB	接続解除 (UC_VCC:5V 時)	-	R140, R139 , J14.Open	-

表 6-4: 電源設定オプションリンク (2)

6.4 クロック設定

クロック設定に関連するオプションリンクを表 6-5に示します。

Reference	機能	実装	未実装	関連
XTAL, EXTAL,	水晶発振子 8MHz(X1)を RX231 に接続	R108, R109	R110, R107	U1(EXTAL, XTAL)
CON_EXTAL	CON_EXTAL を RX231 に接続	R110	R108, R109	U1(EXTAL), JA2.2
VCIN VCOLIT	水晶発振子 32.768kHz(X2)を RX231 に接続	R95, R98	-	U1(XCIN, XCOUT)
XCIN, XCOUT	水晶発振子 32.768kHz(X2)と RX231 を接続解除	-	R95, R98	U1(XCIN, XCOUT)

表 6-5: クロック設定オプションリンク

6.5 アナログ電源 & ADC & DAC 設定

アナログ電源、ADC、DAC 設定に関連するオプションリンクを表 6-6 に示します。

	M	CU	MCU 周辺機能選択			接続先選択				
信号		Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装		
100 DA0		DOS	100	R14	R15	JA1.15	-	-		
IO0_DA0	2	P03	DA0	R15	R14	JA1.13	-	-		
IO1 DA1	100	DOE	101	R26	R27	JA1.16	-	-		
IO1_DA1	100	P05	DA1	R27	R26	JA1.14	-	-		
ADTDC0-	00	D07	ADTDC0-			SW3	R270	R273		
ADTRG0n	98	P07	ADTRG0n	-	-	JA1.8	-	-		
						RV1	R239	-		
						JA1.9 (Direct Input via JA1.9)	R17	R29, R18		
AN000	95	P40	AN000	-	-	JA1.9				
						(Input via Voltage Division Resistor)	R29, R18	R17		
			102	R13	R16	JA1.17	-	-		
IO2_AN002	92	P42	AN002	R16	R13	JA1.11	-	-		
		1	103	R25	R28	JA1.18	-	-		
IO3_AN003	91	P43	AN003	R28	R25	JA1.12	-	-		
104 411004	00	544	104	R12	R200	JA1.19	-	-		
IO4_AN004	90	P44	AN004	R200	R12	JA5.1	-	-		
IOE ANIOOE	00	DAE	105	R24	R199	JA1.20	-	-		
IO5_AN005	89	P45	P45	P45	AN005	R199	R24	JA5.2	-	-
IO/ ANIOO/	00	D4/	106	R11	R206	JA1.21	-	-		
IO6_AN006	88	P46	AN006	R206	R11	JA5.3	-	-		
107 411007	0.7	D47	107	R23	R203	JA1.22	-	-		
IO7_AN007	87	P47	AN007	R203	R23	JA5.4	-	-		
VREFH	1		UC_VCC	R68	R67	-	-	-		
VREFH	1	-	CON_VREFH	R67	R68	J1.1	-	-		
VREFL	3		GROUND	R65	R66	-	-	-		
VKEFL	3	-	CON_VREFL	R66	R65	J1.3	-	-		
			UC_VCC	R73	R72, R150	-	-	-		
AVCC0	97	-	CON_AVCC0	R72	R73, R150	JA1.5	-	-		
			Board_VCC	R150, R151	R73, R72	-	-	-		
AVSS0	99		GROUND	R71	R70	-	-	-		
MV330	77		CON_AVSS0	R70	R71	JA1.6	R69	R38		
VDEELIO	04		UC_VCC	R74	R75	=	-	-		
VREFH0	96	-	CON_VREFH0	R75	R74	JA1.7	-	-		
VDEELO	0.4		GROUND	R77	R76	-	-	-		
VREFL0	94	-	CON_VREFL0	R76	R77	JA1.6	R69	R38		

表 6-6: アナログ電源 & ADC & DAC オプションリンク

6.6 E1 デバッガ設定

E1 デバッガ設定に関連するオプションリンクを表 6-7 に示します。

	M	CU	M	CU 周辺機能	選択	接続先選択		
信号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
			CS2n	R97	R237	JA3.28	-	-
CCon TVD1	22	P26				E1.5	R238	-
CS2n_TXD1	22	P20	TXD1	R237		U11.3	R234	R156, R154, R179
						JA6.8	-	-
						E1.11	R249	-
RXD1	20	P30	RXD1	-	-	U9.3	R251	R157, R153, R176
						JA6.7	R155	-
			CS0n	R101	R212, R248	JA3.27	-	-
CCOm TVD0 DC7	45	DC7	TXD8	R212	R101	PMOD1.2	-	-
CS0n_TXD8_PC7	45	PC7	DC7	R248	D101	E1.10	R243	-
			PC7		R101	SW4.2	-	-

表 6-7: E1 デバッガオプションリンク

6.7 汎用 I/O & LED 設定

汎用 I/O、LED 設定に関連するオプションリンクを表 6-8 に示します。

	M	CU	MCU 周辺機能選択			接	接続先選択		
信 号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装	
100 DA0	2	P03	100	R14	R15	JA1.15	-	-	
IOU_DAU	2	103	DA0	R15	R14	JA1.13	-	-	
IO1_ DA1	100	P05	IO1	R26	R27	JA1.16	-	-	
IOI_DAT	100	F03	DA1	R27	R26	JA1.14	-	-	
						LED0	-	-	
MTIOC3B	29	P17	MTIOC3B	-	-	JA2.13	R172	R167	
						JA2.19	R167	R172	
IO2 AN002	92	P42	102	R13	R16	JA1.17	-	-	
IOZ_AINUUZ	92	F4Z	AN002	R16	R13	JA1.11	-	-	
IO3_AN003	91	P43	IO3	R25	R28	JA1.18	-	-	
IO3_AINUU3	91	P43	AN003	R28	R25	JA1.12	-	-	
IO4_AN004	90	P44	104	R12	R200	JA1.19	-	-	
104_AN004	90	P44	AN004	R200	R12	JA5.1	-	-	
IOE ANIONE	00	P45	IO5	R24	R199	JA1.20	-	-	
IO5_ AN005	89	P45	AN005	R199	R24	JA5.2	-	-	
IO4 ANIO04	00	P46	106	R11	R206	JA1.21	-	-	
IO6_AN006	88	P40	AN006	R206	R11	JA5.3	-	-	
IO7 ANIO07	0.7	D47	107	R23	R203	JA1.22	-	-	
IO7_AN007	87	P47	AN007	R203	R23	JA5.4	-	-	
			WRn_WR0n	-	-	LED1	-	-	
WRn_WR0n	44	P50 WR0n R34 R100 JA3.48	JA3.48	-	-				
			WRn	R100	R34	JA3.26	-	-	
WR1n	43	P51	WR1n			LED2	-	-	
WKIII	43	Pol	WRIII	-	-	JA3.47	-	-	
RDn	40	DEO	RDn			LED3	-	-	
KUII	42	P52	KUII	-	-	JA3.25	-	-	
D11 DE2	75	DE3	D11	R92	R192	JA3.32	-	-	
D11_PE3	75	PE3	PE3	R192	R92	PMOD1.9	-	-	
			D12	R87	R89, R190	JA3.33	-	-	
D12_MTIOC1A_PE4	74	PE4	MTIOC1A	R89	R190, R87	JA2.23	R91	R162	
			PE4	R190	R87, R89	PMOD1.10	-	-	

表 6-8: 汎用 I/O & LED オプションリンク

6.8 I²C & EEPROM 設定

 I^2 C、EEPROM 設定に関連するオプションリンクを**表 6-9** に示します。

	IV	ICU	MCU J	司辺機能選 担	接続先選択			
信号/Reference	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
SCL	34	P12	SCL			U4.6	R9	-
301	34	T IZ	JUL	-	-	JA1.26	-	-
			SDA	R184	R175	U4.5	R10	-
SDA_MTIOC0B_IRQ3	33	P13	SDA	K104	K1/3	JA1.25	-	-
			MTIOC0B_IRQ3	R175	R184	JA2.9	-	-
Board_5V (Pull-up)	-	-	-	R32	R22	SDA, SCL, U4	-	-
Board_VCC (Pull-up)	-	-	-	R22	R32	SDA, SCL, U4	-	-
Write Protect 有効	-	-	-	R7	-	U4.7	-	-
Write Protect 無効	-	-	-	-	R7	U4.7	-	-

表 6-9: I²C & EEPROM オプションリンク

6.9 IRQ & スイッチ設定

IRQ、スイッチ設定に関連するオプションリンクを表 6-10 に示します。

	I	MCU	MCU	周辺機能選打	P	接続约	七選択	
信号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
ADTRG0n	98	P07	ADTRG0n	-	-	SW3 JA1.8	R270	R273
SDA_MTIOC0B_IRQ3	33	P13	SDA	R184	R175	U4.5 JA1.25	R10	-
			MTIOC0B_IRQ3	R175	R184	JA2.9	-	-
IRQ1	19	P31	IRQ1	-	-	SW1 JA1.23	R271	-
USBOVBUSEN MTIOCOC IRQ2	18	P32	USB0VBUSEN	R263	R160	U8.3	-	-
00001000211_M110000_INQ2	10	1 02	MTIOC0C_IRQ2	R160	R263	JA2.23	R162	R91
MTIOC0A_IRQ4	16	P34	MTIOC0A_IRQ4	-	-	SW2 JA2.7	R272	-
DO IDOO	0/	DDO	D0	R117	R119	JA3.17	-	-
D0_IRQ0	86	PD0	IRQ0	R119	R117	SW3	R273	R270
D14 IRQ6	72	PE6	D14	R81	R198	JA3.35	-	-
D14_IRQ0	12	FLU	IRQ6	R198	R81	PMOD1.7	-	-
D15 IRQ7	71	PE7	D15	R83	R194	JA3.36	-	-
D13_INQ1	/ 1	L/	IRQ7	R194	R83	PMOD1.8	-	-

表 6-10: IRQ & スイッチオプションリンク

6.10 外部 BUS 設定

外部 BUS 設定に関するオプションリンク設定を表 6-11、表 6-12 に示します。

	ľ	MCU	MCL	周辺機能選	択		接続先選	択
信 号						インタ		
ID 7	Pin	Port	信号	実装	未実装	フェース /機能	実装	未実装
			CS2n	R97	R237	JA3.28	-	-
CS2n_TXD1	22	P26				E1.5	R238	-
C3ZII_TADT	22	1 20	TXD1	R237	R97	U11.3	R234	R156, R154, R179
			<u> </u>			JA6.8	-	-
CS3n_SCK1	21	P27	CS3n	R51	R47	JA3.45	R54	R57
	21	127	SCK1	R47	R51	JA6.10	-	-
			WRn_WR0n	-	-	LED1	-	-
WRn_WR0n	44	P50	WR0n	R34	R100	JA3.48	-	-
			WRn	R100	R34	JA3.26	-	-
WR1n	43	P51	WR1n	_	_	LED2	-	-
	10	101	***************************************			JA3.47	-	-
RDn	42	P52	RDn	_	_	LED3	-	-
		1.02				JA3.25	-	-
	1		СТХО	R58	R59	JA5.5	-	-
CTX0_ALE	40	P54				U12.3	R84	-
			ALE	R59	R58	JA3.46	-	-
ODVO MAIT	00	DEE	CRX0	R46	R50	JA5.6	-	-
CRX0_WAITn	39	P55				U10.3	R231	- DE4
		<u> </u>	WAITn	R50	R46	JA3.45	R57	R54
A0_MTIOC4A	70	PA0	A0	R147	R170	JA3.1	-	-
			MTIOC4A	R170	R147	JA2.15	-	-
A1_SCK5	69	PA1	A1	R148	R149	JA3.2	-	-
_		+	SCK5	R149	R148	JA2.10	-	-
A2 DVDE	/7	DAG	A3	R146	R177	JA3.4	-	-
A3_RXD5	67	PA3	RXD5	R177	R146	JA2.8 U9.3	- R176	- R157, R251, R153
		1	1 1 1	D141	D170			K157, K251, K153
AA TVDE		PA4	A4	R141	R178	JA3.5 JA2.6	-	-
A4_TXD5	66	PA4	TXD5	R178	R141	U11.3	R179	R156, R234, R154
		1	I A E	R144	R166	JA3.6	- 179	K100, K254, K104
A5_TIOCB1	65	PA5	A5 TIOCB1	R144	R100	JA3.0 JA2.22	-	-
		+					+	+
A6_CTS5RTS5	64	PA6	A6 CTS5RTS5	R137 R174	R174 R137	JA3.7 JA2.12	-	-
					_	JA3.9	- -	-
A8_SDCMD	61	PB0	A8 SDCMD	R130 R219	R219 R130	PMOD2.2	-	-
			A9	R132	R204	JA3.10	-	-
A9_SDCLK	59	PB1	SDCLK	R204	R132	PMOD2.4	1-	-
			A10	R129	R255	JA3.11	<u> </u>	-
A10_SDPWRCTL	58	PB2	SDPWRCTL	R225	R129	U3.1	-	-
			i i	R123		JA3.12	_	-
A11_SDWP	57	PB3	A11 SDWP	R123	R201 R123	PMOD2.10	-	-
		1	A12	R122	R123	JA3.13	-	-
A12_TIOCA4	56	PB4	TIOCA4	R122	R108	JA3.13 JA2.20	-	-
	1	+	A13	R121	R122	JA3.14	- -	-
A13_SDCD	55	PB5	SDCD	R121	R217	PMOD2.9	-	-
			A14	R118	R121	JA3.15	-	-
A14_SDD1	54	PB6	SDD1	R110	R118	PMOD2.7	-	-
		+	A15	R120	R221	JA3.16	- -	-
A15_ SDD2	53	PB7	SDD2	R120	R120	PMOD2.8	-	-

表 6-11: 外部 BUS オプションリンク(1)

	M	ICU	MC	∪周辺機能選択	l .		妾続先選	択
信号	Pin	Port	信 号	実装	未実装	インタ フェース	実装	未実装
A16_RL78G1CRTS	52	PC0	A16	R82	R233	/機能 JA3.37	-	-
		1	RL78G1CRTS	R233	R82	U11.2	-	-
A17_MTIOC3A	51	PC1	A17 MTIOC3A	R79 R143	R143	JA3.38 JA6.13	-	-
440 ODD0		DOO	A18	R63	R223	JA3.39	-	-
A18_SDD3	50	PC2	SDD3	R223	R63	PMOD2.1	-	-
A19_SDD0	49	PC3	A19	R78	R215	JA3.40	-	-
7117_0000	- 17	1 00	SDD0	R215	R78	PMOD2.3	-	-
A20_CTS8RTS8(TSCAP)	48	PC4	A20 CTS8RTS8	R126, R128 R126, R127	R125, R127 R125, R128	JA3.41 PMOD1.1	- R134	- R135
7/20_01301(130(130AI)	10	104	TSCAP	R125	R126		-	-
A21_SCK8	47	PC5	A21	R61	R208	JA3.42	-	-
A21_3CK8	47	PC5	SCK8	R208	R61	PMOD1.4	-	-
A22_RXD8	46	PC6	A22	R60	R210	JA3.43	-	-
	1	1	CS0n	R210	R60 R212, R248	PMOD1.3 JA3.27	-	-
			TXD8	R101 R212	R212, R248	PMOD1.2	-	-
CS0n_TXD8_PC7	45	PC7				E1.10	R243	-
			PC7	R248	R101	SW4.2	-	-
D0_IRQ0	86	PD0	D0	R117	R119	JA3.17	-	-
		1	IRQ0	R119	R117	SW3	R273	R270
D1_MTIOC4B	85	PD1	D1 MTIOC4B	R116 R169	R169 R116	JA3.18 JA2.17	-	-
	1		D2	R114	R115	JA3.19	-	1 -
D2_MTIOC4D	84	PD2	MTIOC4D	R115	R114	JA2.18	-	-
D4_POE3n	82	PD4	D4	R62, R111	R163	JA3.21	-	-
D4_I OESII	02	1 04	POE3n	R62, R163	R111	JA2.24	-	-
D5_MTIC5W	81	PD5	D5 MTIC5W	R112 R39	R39 R112	JA3.22	-	-
			D6	R103	R112	JA6.16 JA3.23	- -	-
D6_MTIC5V	80	PD6	MTIC5V	R40	R103	JA6.15	-	-
D7 MTICELL	70	DD7	D7	R105	R41	JA3.24	-	-
D7_MTIC5U	79	PD7	MTIC5U	R41	R105	JA6.14	-	-
D8_SCK12	78	PE0	D8	R94	R42	JA3.29	-	-
	- '	. 20	SCK12	R42	R94	JA6.11	-	-
			D9	R33	R43	JA3.30 JA6.9	-	-
D9_TXD12	77	PE1	TXD12	R43	R33	U11.3	R154	R156, R234, R179
			D10	R90	R44	JA3.31	-	-
D10_RXD12	76	PE2				JA6.12	-	-
510_100 12	,,,	1 - 2	RXD12	R44	R90	U9.3	R153	R157, R251, R176
D11_PE3	75	PE3	D11	R92	R192	JA3.32	-	-
			PE3 D12	R192 R87	R92 R89, R190	PMOD1.9 JA3.33	-	-
D12_MTIOC1A_PE4	74	PE4	MTIOC1A	R89	R190, R87	JA3.33 JA2.23	R91	R162
			PE4	R190	R87, R89	PMOD1.10	-	
D13_MTIOC4C	73	PE5	D13	R88	R171	JA3.34	-	-
2.10_M110040	,,,	1 LJ	MTIOC4C	R171	R88	JA2.16	-	-
D14_IRQ6	72	PE6	D14 IRQ6	R81 R198	R198	JA3.35	-	-
			D15	R198	R81 R194	PMOD1.7 JA3.36	-	-
D15_IRQ7	71	PE7	IRQ7	R194	R194	PMOD1.8	-	-

表 6-12: 外部 BUS オプションリンク(2)

6.11 CAN 設定

CAN 設定に関するオプションリンク設定を表 6-13 に示します。

	M	CU	MCl	」周辺機能選択	₹	接続先選択			
信 号	Pin	Port	信号/機能	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装	
			СТХ0	R58	R59	JA5.5	-	-	
CTX0_ALE	40	P54	P54	CIAU	007	K39	U12.3	R84	-
			ALE	R59	R58	JA3.46	-	-	
			CRX0	R46	R50	JA5.6	-	-	
CRX0_WAITn	39	P55	CRAU	K40	ROU	U10.3	R231	-	
			WAITn	R50	R46	JA3.45	R57	R54	

表 6-13: CAN オプションリンク

6.12 TPU & MTU & POE 設定

TPU、MTU、POE 設定に関連するオプションリンクを表 6-14、表 6-15 に示します。

	M	CU	MCU.	周辺機能選	択	接続	先選択	
信号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
			SDA	R184	R175	U4.5	R10	-
SDA_MTIOC0B_IRQ3	33	P13				JA1.25	-	-
			MTIOC0B_IRQ3	R175	R184	JA2.9	-	-
MTCLKA USBOOVRCURA	32	P14	MTCLKA	R158	R269	JA2.25	-	-
WTOLKY_03D00*KCOKA	32	1 17	USB00VRCURA	R269	R158	U7.2	-	-
MTIOC3D_USB0VBUS	30	P16	MTIOC3D	R173	R6	JA2.14	-	-
W110C3D_03D0VB03	30	F 10	USB0VBUS	R6	R173	J7.2	-	-
MTCLKB_RL78G1CCTS	31	P15	MTCLKB	R159	R230	JA2.26	-	-
WICERD_RL/0GICCIS	31	P 10	RL78G1CCTS	R230	R159	U9.2	-	-
						LED0	-	-
MTIOC3B	29	P17	MTIOC3B	-	-	JA2.13	R172	R167
						JA2.19	R167	R172
USB0VBUSEN_MTIOC0C_I	18	P32	USB0VBUSEN	R263	R160	U8.3	-	-
RQ2	18	P32	MTIOC0C_IRQ2	R160	R263	JA2.23	R162	R91
Dag MILOCOD	17	Daa	P33	R136	R165	PMOD1.1	R135	R134
P33_MTIOC0D	17	P33	MTIOC0D	R165	R136	JA2.21	-	-
MITICOGA IDO4	47	D0.4	MTIOCOA IDOA			SW2	R272	-
MTIOC0A_IRQ4	16	P34	MTIOC0A_IRQ4	-	-	JA2.7	-	-
40.14710044	7.0	D.4.0	A0	R147	R170	JA3.1	-	-
A0_MTIOC4A	70	PA0	MTIOC4A	R170	R147	JA2.15	-	-
AE TIOODA	/ F	DAE	A5	R144	R166	JA3.6	-	-
A5_TIOCB1	65	PA5	TIOCB1	R166	R144	JA2.22	-	-
140 TIOO14	F.,	55.4	A12	R122	R168	JA3.13	-	-
A12_TIOCA4	56	PB4	TIOCA4	R168	R122	JA2.20	-	-
		5.04	A17	R79	R143	JA3.38	-	-
A17_MTIOC3A	51	PC1	MTIOC3A	R143	R79	JA6.13	-	-

表 6-14: TPU & MTU & POE オプションリンク(1)

	M	CU	MC	∪周辺機能選	尺	接続	先選択	
信 号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
D1 MTIOC4B	85	PD1	D1	R116	R169	JA3.18	-	-
D1_IMITIOO4D	00	101	MTIOC4B	R169	R116	JA2.17	-	-
D2 MTIOC4D	84	PD2	D2	R114	R115	JA3.19	-	-
DZ_IVITIOC4D	04	PDZ	MTIOC4D	R115	R114	JA2.18	-	-
D4 DOF2n	82	PD4	D4	R62, R111	R163	JA3.21	-	-
D4_POE3n	82	PD4	POE3n	R62, R163	R111	JA2.24	-	-
DE MTICEW	81	PD5	D5	R112	R39	JA3.22	-	-
D5_MTIC5W	01	PDS	MTIC5W	R39	R112	JA6.16	-	-
D/ MTICEV	00	PD6	D6	R103	R40	JA3.23	-	-
D6_MTIC5V	80	PD6	MTIC5V	R40	R103	JA6.15	-	-
D7 MTICELL	79	PD7	D7	R105	R41	JA3.24	-	-
D7_MTIC5U	19	PDI	MTIC5U	R41	R105	JA6.14	-	-
			D12	R87	R89, R190	JA3.33	-	-
D12_MTIOC1A_PE4	74	PE4	MTIOC4C	R89	R87, R190	JA2.23	R91	R162
			PE4	R190	R87, R89	PMOD1.10	-	-
D12 MTIOCAC	73	PE5	D13	R88	R171	JA3.34	-	-
D13_MTIOC4C	/3	PE5	MTIOC4C	R171	R88	JA2.16	-	-

表 6-15: MTU & POE オプションリンク(2)

6.13 PMOD1 インタフェース設定

PMOD1 インタフェース設定に関連するオプションリンクを表 6-16 に示します。

	M	ICU	MC	∪周辺機能選拮	R	接続:	先選択	
信 号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
D22 MTIOCOD	17	P33	P33	R136	R165	PMOD1.1	R135	R134
P33_MTIOC0D	17	P33	MTIOC0D	R165	R136	JA2.21	-	-
ADD CTCODTCO			A20	R126, R128	R125, R127	JA3.41	-	-
A20_CTS8RTS8	48	PC4	CTS8RTS8	R126, R127	R125, R128	PMOD1.1	R134	R135
(TSCAP)			TSCAP	R125	R126	-	-	-
A21 COVO	47	DOE	A21	R61	R208	JA3.42	-	-
A21_SCK8	47	PC5	SCK8	R208	R61	PMOD1.4	-	-
ACC DVD0	47	DC/	A22	R60	R210	JA3.43	-	-
A22_RXD8	46	PC6	RXD8	R210	R60	PMOD1.3	-	-
			CS0n	R101	R212, R248	JA3.27	-	-
CCOm TVD0 DC7	45	DC7	TXD8	R212	R101	PMOD1.2	-	-
CS0n_TXD8_PC7	45	PC7	PC7	R248	R101	E1.10	R243	-
			PC7	K240	KIUI	SW4.2	-	-
D11 DE2	75	PE3	D11	R92	R192	JA3.32	-	-
D11_PE3	75	PE3	PE3	R192	R92	PMOD1.9	-	-
			D12	R87	R89, R190	JA3.33	-	-
D12_MTIOC1A_PE4	74	PE4	MTIOC1A	R89	R190, R87	JA2.23	R91	R162
			PE4	R190	R87, R89	PMOD1.10	-	-
D14 IDO4	72	PE6	D14	R81	R198	JA3.35	-	-
D14_IRQ6	12	PEO	IRQ6	R198	R81	PMOD1.7	-	-
D1F ID07	71	DEZ	D15	R83	R194	JA3.36	-	-
D15_ IRQ7	71	PE7	IRQ7	R194	R83	PMOD1.8	-	-

表 6-16: PMOD1 インタフェースオプションリンク

6.14 PMOD2 インタフェース設定

PMOD2 インタフェース設定に関連するオプションリンクを表 6-17 に示します。

	M	CU	MC	U 周辺機能選	択	接続:	先選択	
信号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
A8 SDCMD	61	PB0	A8	R130	R219	JA3.9	-	-
Ao_SDCIVID	01	PDU	SDCMD	R219	R130	PMOD2.2	-	-
AO CDCLV	59	PB1	A9	R132	R204	JA3.10	-	-
A9_SDCLK	59	PBI	SDCLK	R204	R132	PMOD2.4	-	-
A11 CDWD	57	PB3	A11	R123	R201	JA3.12	-	-
A11_SDWP	57	PB3	SDWP	R201	R123	PMOD2.10	-	-
A12 CDCD	FF	חחר	A13	R121	R217	JA3.14	-	-
A13_SDCD	55	PB5	SDCD	R217	R121	PMOD2.9	-	-
A14 CDD1	Γ4	DD/	A14	R118	R227	JA3.15	-	-
A14_SDD1	54	PB6	SDD1	R227	R118	PMOD2.7	-	-
A1E CDD2	F2	DDZ	A15	R120	R221	JA3.16	-	-
A15_SDD2	53	PB7	SDD2	R221	R120	PMOD2.8	-	-
A10 CDD2	F0	DCa	A18	R63	R223	JA3.39	-	-
A18_SDD3	50	PC2	SDD3	R223	R63	PMOD2.1	-	-
A10 CDD0	10	DC2	A19	R78	R215	JA3.40	-	-
A19_SDD0	49	PC3	SDD0	R215	R78	PMOD2.3	-	-

表 6-17: PMOD2 インタフェースオプションリンク

6.15 シリアル & USB シリアル変換設定

シリアル、USB シリアル変換設定に関連するオプションリンクを表 6-18 に示します。

	MCU	ICU	MC	∪周辺機能選	択		接続先退	選択
信 号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタ フェース /機能	実装	未実装
MTCLKB_RL78G1CCTS	31	P15	MTCLKB	R159	R230	JA2.26	-	-
WITCERD_RE70GTCCT3	JI	F 13	RL78G1CCTS	R230	R159	U9.2	-	-
			CS2n	R97	R237	JA3.28	-	-
						E1.5	R238	-
CS2n_TXD1	22	P26	TXD1	R237	R97	U11.3	R234	R156, R154, R179
						JA6.8	-	-
CS3n_SCK1	21	P27	CS3n	R51	R47	JA3.45	R54	R57
		1 27	SCK1	R47	R51	JA6.10	-	-
						E1.11	R249	-
RXD1	20	P30	RXD1	_	_	JA6.7	R155	-
						U9.3	R251	R157, R153, R176
D8_SCK12	78	PE0	D8	R94	R42	JA3.29	-	-
DU_JUNIZ	/0	I LU	SCK12	R42	R94	JA6.11	-	-
			D9	R33	R43	JA3.30	-	-
D9_TXD12	77	PE1	TXD12	R43	R33	U11.3	R154	R156, R234, R179
						JA6.9	-	-
			D10	R90	R44	JA3.31	-	-
D10_RXD12	76	PE2	RXD12	R44	R90	U9.3	R153	R157, R251, R176
						JA6.12	-	-
A1 COVE	69	PA1	A1	R148	R149	JA3.2	-	-
A1_SCK5	09	PAT	SCK5	R149	R148	JA2.10	-	-
			A3	R146	R177	JA3.4	-	-
A3_RXD5	67	PA3	RXD5	R177	R146	U9.3	R176	R157, R153, R251
						JA2.8	-	-
			A4	R141	R178	JA3.5	-	-
A4_TXD5	66	PA4	TXD5	R178	R141	U11.3	R179	R156, R154, R234
						JA2.6	-	-
VY CICEDICE	64	PA6	A6	R137	R174	JA3.7	-	-
A6_CTS5RTS5	04	r _A 0	CTS5RTS5	R174	R137	JA2.12	-	-
A16_RL78G1CRTS	52	PC0	A16	R82	R233	JA3.37	-	-
MIU_KL/001CKI3	IJΖ	FCU	RL78G1CRTS	R233	R82	U11.2	-	-
A21_SCK8	47	PC5	A21	R61	R208	JA3.42	-	-
7/2 I_3UNU	4/	F 00	SCK8	R208	R61	PMOD1.4	-	-
A22_RXD8	46	PC6	A22	R60	R210	JA3.43	-	-
1.52_IVVD0	40	1 00	RXD8	R210	R60	PMOD1.3	-	-
			CS0n	R101	R212	JA3.27	-	-
CS0n_TXD8_PC7	45	PC7	TXD8	R212	R101	PMOD1.2	-	-
		. 07	PC7	R248	R101	SW4.2 E1.10	- R243	-
RS232TX	-	-	RS232TX	R156	R154, R234, R179	JA6.5	-	-
RS232RX	-	-	RS232RX	R157	R153, R251, R176	JA6.6	-	-

表 6-18: シリアル & USB シリアル変換オプションリンク

6.16 USB 設定

USB 設定に関するオプションリンクを表 6-19 に示します。

	M	CU	MCU	J 周辺機能選択		接	続先選択	į
信号	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタ フェース /機能	実装	未実装
MTCLKA USBOOVRCURA	32	P14	MTCLKA	R158	R269	JA2.25	-	-
WITCLKA_USBOOVRCURA	32	P 14	USB00VRCURA	R269	R158	U7.2	-	-
MTIOC2D LISDOVIDUS	20	P16	MTIOC3D	R173	R6	JA2.14	-	-
MTIOC3D_USB0VBUS	30	PIO	USB0VBUS	R6	R173	J7.2	-	-
USBOVBUSEN_MTIOCOC_IRQ2	18	P32	USB0VBUSEN	R263	R160	U8.3	-	-
USBUVBUSEN_WITIOCUC_IRQ2	10	P32	MTIOC0C_IRQ2	R160	R263	JA2.23	R162	R91

表 6-19: USB オプションリンク(1)

USB モード設定に関するオプションリンクを表 6-20 に示します。

Reference	ジャンパ設定	説明	関連
	Shorted Pin1-2	Bus-Powered に設定	J15
J7	Shorted Pin2-3	Self-Powered に設定	J6, J15
	All open	設定しないでください	-
J6 *1	Shorted Pin1-2	BC 機能使用時設定.	J7, J15
30 '	All open	BC 機能未使用時設定	J7, J15
	Shorted Pin1-2	Host Mode 有効	-
J15	Shorted Pin2-3	Function Mode 有効	J7, J6
	All open	設定しないでください	-
	Shorted Pin1-2	VBUS ラインを EXT_VBUS に接続	J15
J13 *1	Shorted Pin2-3	VBUS ラインを EXT_CHG に接続	J15
	All Open	VBUS ラインから EXT_CHG と EXT_VBUS を接続解除	J7, J6, J15

表 6-20: USB オプションリンク(2)

^{*1:}製品出荷時、ジャンパ J6 および J13 はボードに実装されていません。

6.17 タッチインタフェース設定

タッチインタフェース設定に関するオプションリンクを表 6-21 に示します。

信号	М	CU	MCU 周辺機能選択			接続先選択		
	Pin	Port	信号	実装	未実装	インタフェース /機能	実装	未実装
A20_CTS8RTS8(TSCAP)		PC4	A20	R126, R128	R125, R127	JA3.41	-	-
	48		CTS8RTS8	R126, R127	R125, R128	PMOD1.1	R134	R135
			TSCAP	R125	R126	-	-	-
TS4	23	P25	TS4	R257	R124	タッチスライダ	-	-
TS4_CON	23		TS4_CON	R124	R257	-	-	-
TS5	24	P24	TS5	R258	R131	タッチスライダ	-	-
TS5_CON			TS5_CON	R131	R258	-	-	-
TS6	25	P23	TS6	R259	R133	タッチスライダ	-	-
TS6_CON			TS6_CON	R133	R259	-	-	-
TS7	26	P22	TS7	R260	R138	タッチスライダ	-	-
TS7_CON			TS7_CON	R138	R260	-	-	-
TS8	27	P21	TS8	R261	R142	タッチキー	-	-
TS8_CON	21		TS8_CON	R142	R261	-	-	-
TS9	20	P20	TS9	R262	R145	タッチキー	-	-
TS9_CON	28		TS9_CON	R145	R262	-	-	-

表 6-21: タッチインタフェースオプションリンク

7. ヘッダ

7.1 拡張基板インタフェース (アプリケーションヘッダ)

本 CPU ボードは他のシステムへの接続が可能な拡張基板インタフェース(アプリケーションヘッダ)を備えています。アプリケーションヘッダ JA1 の接続を**表 7-1** に示します。

	アプリケーションヘッダ JA1					
LP 5.	標準ヘッダ名称	MCUピン ピ	۱۵۵.	標準ヘッダ名称	MOULES	
ピン	回路ネット名			回路ネット名	MCU ピン	
1	5V	_	2	0V		
ı	CON_5V]	2	GROUND		
3	3V3		4	0V		
3	CON_3V3] -	4	GROUND		
	AVCC			AVSS		
5	CON_AVCC0	97	6	CON_AVSS0/ CON_VREFL0	99/94	
7	AVREF	96 8 A	ADTRG	98		
,	CON_VREFH0	90 0		ADTRG0n	90	
9	ADC0	95	10	ADC1	93	
9	JA1_AN000 (AN000)	95	10	AN001	93	
11	ADC2	92 1	12	ADC3	91	
11	AN002		12	AN003	91	
13	DAC0	- 2	14	DAC1	100	
13	DA0		14	DA1	100	
15	IO_0	2	16	IO_1	100	
15	IO0	7 2	16	IO1	100	
17	IO_2	92 18 -		IO_3	01	
17	102	92	10	IO3	91	
19	IO_4	90 20	20	IO_5	89	
19	IO4	90 20		IO5	09	
21	IO_6	88	22	IO_7	87	
۷1	IO6		107	01		
23	IRQ3/IRQAEC/M2_HSIN0	19	24	IIC_EX	NC NC	
23	IRQ3/IRQAEC/M2_HSIN0 IRQ6 19	24	NC	INC		
25	IIC_SDA	22	26	IIC_SCL	34	
25	JA1_SDA (SDA0)	33	26	JA1_SCL (SCL0)	34	

表 7-1: アプリケーションヘッダ JA1

アプリケーションヘッダ JA2 の接続を**表 7-2** に示します。

	アプリケーションヘッダ JA2					
LP s .	回路ネット名	MCUピン ピン	ピン	標準ヘッダ名称	MCU ピン	
ピン		MICUES		回路ネット名	MICUES	
1	RESET	10	2	EXTAL	13	
ı	RESn	- 10	2	CON_EXTAL	13	
2	NMI	- 15	4	Vss1	_	
3	NMI	15	4	GROUND		
5	WDT_OVF	NC	6	SCIaTX	66	
5	NC	NC 6 -		TXD5	00	
7	IRQ0/WKUP/M1_HSIN0	10000	SCIaRX	67		
1	MTIOC0A_IRQ4	- 16 8 F		RXD5	67	
9	IRQ1/M1_HSIN1	33 10 S	SCIaCK	69		
9	MTIOC0B_IRQ3		SCK5	99		
11	M1_UD	- 4	12	CTSRTS	64	
11	MTIOC3C		12	CTS5RTS5	04	
13	M1_UP	- 29	1.4	M1_UN	20	
13	MTIOC3B		14	MTIOC3D	30	
15	M1_VP	- 70	16	M1_VN	73	
15	MTIOC4A	70	16	MTIOC4C	73	
17	M1_WP	05	M1_WN	9.4		
17	MTIOC4B	- 85	18	MTIOC4D	84	
19	TimerOut		TimerOut	56		
19	MTIOC3B	29 20 —		TIOCA4	36	
21	TimerIn	- 17 2	22	TimerIn	65	
۷1	MTIOC0D			TIOCB1	00	
22	IRQ2/M1_EncZ/M1_HSIN2	18/74 24	24	M1_POE	82	
23	MTIOC0C_IRQ2/MTIOC1A	10/14	Z4	POE3n	02	
	M1_TRCCLK	- 32	26	M1_TRDCLK	31	
25	MTCLKA	32	20	MTCLKB	31	

表 7-2: アプリケーションヘッダ JA2

アプリケーションヘッダ JA3 の接続を表 7-3、表 7-4 に示します。

	アプリケーションヘッダ JA3					
1.2 \$.	標準ヘッダ名称		ピン	標準ヘッダ名称	MOULES	
ピン	回路ネット名	MCU ピン		回路ネット名	MCUピン	
1	A0		0	A1	69	
1	A0		2	A1	69	
3	A2	00	4	A3	67	
3	A2	68 4 A	A3	07		
5	A4	66	6	A5	— 65	
5	A4		A5	- 65		
7	A6	64	0	A7	63	
,	A6		A7	03		
9	A8	61 10	A9	59		
9	A8		A9	59		
11	A10	59	12	A11	57	
''	A10	58	12	A11		
13	A12	56	1.4	A13	55	
13	A12	56 14	14	A13		
15	A14	54 16	A15	53		
13	A14		10	A15		
17	D0	— 86 18	10	D1	85	
17	D0		10	D1	00	
19	D2	_ 84 20	20	D3	83	
19	D2		20	D3		
21	D4	82 22 -	D5	8 1		
Z 1	D4		D5	01		
23	D6	80	24	D7	7 9	
23	D6	00		D7	13	

表 7-3: アプリケーションヘッダ JA3(1)

	アプリケーションヘッダ JA3					
. د ما	標準ヘッダ名称	MCU ピン	ピン	標準ヘッダ名称	MCU ピン	
ピン	回路ネット名	- WICU E J		回路ネット名	- MCU E J	
25	RDn	42	26	WR/SDWE	44	
25	RDn	42	20	WRn	44	
27	CSa	45	28	CSb	22	
21	CS0n	45 2	20	CS2n		
29	D8	- 78 30 <u>De</u>	D9	77		
29	D8		D9			
31	D10	76	22	D11	75	
31	D10		D11	75		
33	D12	— 74 34 -	D13	73		
33	D12		34	D13	73	
35	D14	72	36	D15	71	
33	D14		30	D15	71	
37	A16	F2	38	A17	51	
31	A16	52	38	A17	31	
39	A18	50 40	A19	49		
39	A18		40	A19	49	
41	A20	— 48 42	A21	A21	47	
41	A20		A21	47		
43	A22	46 44	11	SDCLK	41	
45	A22		44	BCLK	41	
45	CSc/Wait	21/39 46	46	ALE/SDCKE	40	
40	JA3_PIN45		40	ALE	40	
47	HWRn/DQMH	43	48	LWRn/DQML	44	
71	WR1n	43	40	WR0n	77	

表 7-4: アプリケーションヘッダ JA3(2)

アプリケーションヘッダ JA5 の接続を表 7-5 に示します。

		アプリケーシ	ョンヘッダ		
ピン	標準ヘッダ名称	MCUピン	ピン	標準ヘッダ名称	MCU ピン
	回路ネット名	- WCO L		回路ネット名	- Wico L J
4	ADC4	90	2	ADC5	90
1	AN004		2	AN005	89
3	ADC6	00	4	ADC7	87
3	AN006	88 4	4	AN007	07
5	CAN1TX	- 40 6 <u>C</u>	CAN1RX	39	
5	CTX0		CRX0		
7	CAN2TX	NC	0	CAN2RX	NC NC
7	NC	NC 8	NC	INC	
0	IRQ4/M2_EncZ/M2_HSIN1	NC/NC/NC 10	IRQ5/M2_HSIN2	NC/NC	
9	NC/NC/NC		10	NC/NC	- NC/NC
11	M2_UD	NC	10	M2_Uin	NC
11	NC	NC	12	NC	— NC
13	M2_Vin	NC	1.4	M2_Win	NC
13	NC	NC	14	NC	— NC
15	M2_Toggle	NC 16	M2_POE	NC	
15	NC	- NC	16	NC	- NC
17	M2_TRCCLK	NC NC	18	M2_TRDCLK	- NC
17	NC		10	NC	
19	M2_UP	- NC	20	M2_UN	NC
19	NC		20	NC	NC
21	M2_VP	- NC	22	M2_VN	NC
21	NC	- INC	22	NC	- NC
22	M2_WP	NC	24	M2_WN	NC
23	NC	NC NC	24	NC	→ NC

表 7-5: アプリケーションヘッダ JA5

アプリケーションヘッダ JA6 の接続を表 7-6 に示します。

アプリケーションヘッダ JA6						
ر ۹ قبا	標準ヘッダ名称	MCU ピン	ر ۹ قیا	標準ヘッダ名称	MCU ピン	
ピン	回路ネット名	- WCO L J	ピン	回路ネット名	- WICO L J	
1	DREQ	— NC	2	DACK	— NC	
'	NC		2	NC	T NC	
3	TEND	NC	4	STBYn	NC	
3	NC	4	NC			
5	RS232TX	$-$ NC $\frac{R}{R}$	RS232RX	NC		
5	RS232TX		RS232RX	- NC		
7	SCIbRX	20	0	SCIbTX	22	
1	RXD1	20 8	0	TXD1		
9	SCIcTX	77	10	SCIbCK	21	
9	TXD12		10	SCK1	21	
11	SCIcCK	78	12	SCIcRX	76	
11	SCK12		12	RXD12	76	
13	M1_Toggle	F1	14	M1_Uin	79	
13	MTIOC3A			MTIC5U	79	
15	M1_Vin	80	16	M1_Win	81	
15	MTIC5V			MTIC5W	01	
17	EXT_USB_VBUS		18	Reserved	NC	
17	EXT_VBUS		10	NC	NC NC	
19	EXT_USB_BATT	-	20	Reserved	— NC	
19	EXT_BATT		20	NC	- NC	
21	EXT_USB_CHG	22	Reserved	NC		
21	EXT_CHG		22	NC	- NC	
23	Unregulated_VCC	_	24	Vss		
23	Unregulated_VCC		24	GROUND		

表 7-6: アプリケーションヘッダ JA6

7.2 マイクロコントローラピンヘッダ

本 CPU ボードはマイクロコントローラとの接続を容易にするマイクロコントローラピンヘッダを備えています。マイクロコントローラピンヘッダ J1 の接続を表 7-7 に示します。

	マイクロコントローラピンヘッダ J1					
ピン	回路ネット名	MCU ピン	ピン	回路ネット名	MCU ピン	
1	CON_VREFH	1	2	IO0_DA0	2	
3	CON_VREFL	3	4	MTIOC3C	4	
5	NC	NC	6	VBATT	6	
7	MD_FINED	7	8	NC	NC	
9	NC	NC	10	RESn	10	
11	CON_XTAL	11	12	GROUND	-	
13	CON_EXTAL	13	14	UC_VCC	-	
15	NMI	15	16	MTIOC0A_IRQ4	16	
17	P33_MTIOC0D	17	18	USB0VBUSEN_MTIOC0C _IRQ2	18	
19	IRQ1	19	20	RXD1	20	
21	CS3n_SCK1	21	22	CS2n_TXD1	22	
23	TS4_CON	23	24	TS5_CON	24	
25	TS6_CON	25	26	NC	NC	
27	NC	NC	28	NC	NC	
29	NC	NC	30	NC	NC	
31	NC	NC	32	NC	NC	
33	NC	NC	34	NC	NC	
35	NC	NC	36	NC	NC	

表 7-7: マイクロコントローラピンヘッダ J1

マイクロコントローラピンヘッダ J2 の接続を表 7-8 に示します。

	マイクロコントローラピンヘッダ J2					
ピン	回路ネット名	MCU ピン	ピン	回路ネット名	MCU ピン	
1	TS7_CON	26	2	TS8_CON	27	
3	TS9_CON	28	4	MTIOC3B	29	
5	MTIOC3D_USB0VBUS	30	6	MTCLKB_RL78G1CCTS	31	
7	MTCLKA_USB0OVRCUR 32 8 SDA_MTIOC0B_IRQ3		33			
9	SCL	34	10	VCCUSB	-	
11	NC	NC	12	NC	NC	
13	GROUND	-	14	CRX0_WAITn	39	
15	CTX0_ALE	40	16	BCLK	41	
17	RDn	42	18	WR1n	43	
19	WRn_WR0n	44	20	CS0n_TXD8_PC7	45	
21	A22_RXD8	46	22	A21_SCK8	47	
23	A20_CTS8RTS8	48	24	A19_SDD0	49	
25	A18_SDD3	50	26	NC	NC	
27	NC	NC	28	NC	NC	
29	NC	NC	30	NC	NC	
31	NC	NC	32	NC	NC	
33	NC	NC	34	NC	NC	
35	NC	NC	36	NC	NC	

表 7-8: マイクロコントローラピンヘッダ J2

マイクロコントローラピンヘッダ J3 の接続を表 7-9 に示します。

	マイクロコントローラピンヘッダ J3					
ピン	回路ネット名	MCU ピン	ピン	回路ネット名	MCU ピン	
1	A17_MTIOC3A	51	2	A16_RL78G1CRTS	52	
3	A15_SDD2	53	4	A14_SDD1	54	
5	A13_SDCD	55	6	A12_TIOCA4	56	
7	A11_SDWP	57	8	A10_SDPWRCTL	58	
9	A9_SDCLK	59	10	UC_VCC	-	
11	A8_SDCMD	61	12	GROUND	-	
13	A7	63	14	A6_CTS5RTS5	64	
15	A5_TIOCB1	65	16	A4_TXD5	66	
17	A3_RXD5	67	18	A2	68	
19	A1_SCK5	69	20	A0_MTIOC4A	70	
21	D15_IRQ7	71	22	D14_IRQ6	72	
23	D13_MTIOC4C	73	24	D12_MTIOC1A_PE4	74	
25	D11_PE3	75	26	NC	NC	
27	NC	NC	28	NC	NC	
29	NC	NC	30	NC	NC	
31	NC	NC	32	NC	NC	
33	NC	NC	34	NC	NC	
35	NC	NC	36	NC	NC	

表 7-9: マイクロコントローラピンヘッダ J3

マイクロコントローラピンヘッダ J4 の接続を表 7-10 に示します。

•		マイクロコントロ	コーラピンへ	、ッダ J4	
ピン	回路ネット名	MCU ピン	ピン	回路ネット名	MCU ピン
1	D10_RXD12	76	2	D9_TXD12	77
3	D8_SCK12	78	4	D7_MTIC5U	79
5	D6_MTIC5V	80	6	D5_MTIC5W	81
7	D4_POE3n	82	8	D3	83
9	D2_MTIOC4D	84	10	D1_MTIOC4B	85
11	D0_IRQ0	86	12	IO7_AN007	87
13	IO6_AN006	88	14	IO5_AN005	89
15	IO4_AN004	90	16	IO3_AN003	91
17	IO2_AN002	92	18	AN001	93
19	CON_VREFL0	94	20	AN000	95
21	CON_VREFH0	96	22	CON_AVCC0	97
23	ADTRG0n	98	24	CON_AVSS0	99
25	IO1_DA1	100	26	NC	NC
27	NC	NC	28	NC	NC
29	NC	NC	30	NC	NC
31	NC	NC	32	NC	NC
33	NC	NC	34	NC	NC
35	NC	NC	36	NC	NC

表 7-10: マイクロコントローラピンヘッダ J4

RSKRX231 8. コード開発

8. コード開発

8.1 概要

コードのデバッギングはルネサス開発ツール E1 エミュレータを経由して PC に CPU ボードを接続して行われます。E1 エミュレータは本製品に同梱されています。

E1 エミュレータのデバッグ機能に関する詳細情報は、RX ファミリ用 E1/E20 エミュレータユーザーズマニュアルを参照してください。

8.2 コンパイラ制限

本製品に同梱のコンパイラは、使用日数の制限があります。初回インストールした後、最初にビルドを行った日から 60 日間は全ての機能を使用できます。61 日目以降は、作成できるコードサイズが 128k バイトに制限されます。フルバージョンのライセンスが必要な方は、ルネサス特約店にご依頼ください。

PC のシステム時計を変更しても日数制限を延長することはできません。

8.3 モードサポート

本 CPU ボードは、シングルチップモードおよびブートモード(SCI、USB)をサポートします。モード設定の変更はセクション 6.2 に記載されています。マイクロコントローラの動作モードやレジスタ等の詳細情報については、RX231 グループユーザーズマニュアルハードウェア編を参照してください。

マイクロコントローラの破損を避けるために、モード設定の変更は電源が投入されていない状態またはマイクロコントローラのリセット信号がL期間の状態で行ってください。

8.4 デバッグサポート

E1 エミュレータはソフトウェアブレーク、ハードウェアブレークおよびトレース機能をサポートします。ソフトウェアブレークの本数は最大 256 本、ハードウェアブレークの本数は最大 8 本、トレース機能のトレースサイズは最大 256 分岐/サイクルに制限されます。その他の詳細情報は RX ファミリ用 E1/E20 エミュレータユーザーズマニュアルを参照してください。

8.5 アドレス空間

マイクロコントローラの動作モードによるアドレス空間詳細は RX231 グループユーザーズマニュアルハードウェア編のアドレス空間を参照してください。

RSKRX231 9. 追加情報

9. 追加情報

サポート

統合開発環境の使用方法等の詳細情報は、統合開発環境のヘルプメニューを参照してください。

RX231 グループ マイクロコントローラに関する詳細情報は、RX231 グループ ユーザーズマニュアルハードウェア編を参照してください。

アセンブリ言語に関する詳細情報は、RX ファミリユーザーズマニュアルソフトウェア編を参照してください。

オンラインの技術サポート、情報等は以下のウェブサイトより入手可能です:

http://japan.renesas.com/rskrx231 (日本サイト)
http://www.renesas.com/rskrx231 (グローバルサイト)

オンライン技術サポート

技術関連の問合せは、以下を通じてお願いいたします。

日本: <u>csc@renesas.com</u> グローバル: <u>csc@renesas.com</u>

ルネサスのマイクロコントローラに関する総合情報は、以下のウェブサイトより入手可能です:

http://japan.renesas.com/ (日本サイト) http://www.renesas.com/ (グローバルサイト)

商標

本書で使用する商標名または製品名は、各々の企業、組織の商標または登録商標です。

著作権

本書の内容の一部または全てを予告無しに変更することがあります。

本書の著作権はルネサス エレクトロニクス株式会社にあります。ルネサス エレクトロニクス株式会社の書面での承諾無しに、本書の一部または全てを複製することを禁じます。

- © 2015 Renesas Electronics Europe Limited. All rights reserved.
- © 2015 Renesas Electronics Corporation. All rights reserved.
- © 2015 Renesas System Design Co., Ltd. All rights reserved.

	改訂記録	RSKRX231 ユーザーズマニュアル
--	------	---------------------

Rev.	発行日	改訂内容			
		ページ	ポイント		
1.00	2015.08.24	-	初版発行		

RSKRX231 ユーザーズマニュアル

発行年月日 2015年8月24日 Rev.1.00

発行 ルネサス エレクトロニクス株式会社

〒135-0061 東京都江東区豊洲 3-2-24 (豊洲フォレシア)



営業お問合せ窓口

http://www.renesas.com

営業お問合せ窓口の住所は変更になることがあります。最新情報につきましては、弊社ホームページをご覧ください。

ルネサス エレクトロニクス株式会社 〒135-0061 東京都江東区豊洲3-2-24(豊洲フォレシア)

RX231 グループ

